

テーマ PTA「長森北っ子、みんなの子」

発表者 長森北小学校PTA

長屋真琴 堀江早苗 神田政彦 澤田悦子 小酒井容子

岡田美名子 桐山千恵 角谷友美

●長森北地域の紹介

岐阜市の東部に位置する長森北小学校は、明治6(1873)年に開かれた「聞校学校」から数えて、平成35(2023)年には創立150周年を迎える、地域から長く愛されてきた学校です。学校の教育目標に「あかるく かしこく たくましく」を掲げ、「北っ子」と呼ばれる児童たちは「あいさつをする」「時間を守る」「掃除をしっかりとる」「声をかけ合う」を「北っ子のたからもの」として、代々受け継いでいます。

登下校時には「北っ子見守り隊」として、また日中や夜間には「青色パトロールカー」による巡回など、常に地域の多くの方によって、子どもたちは見守られ、支えられています。



この長森北地域では、親:Parents と先生:Teachers にだけでなく、地域:Community と連携した、PTCA が実現されているのだと、感じています。

●コミュニティスクール

コミュニティスクールの一環として、5年生が年間通じて地域の方から学ぶ「米作り体験」は、その集大成として「米作り発表会」を12月「もちつき大会」で行います。毎年600人を超える参加者によって盛大に開催されるもちつき大会も、地域の様々な団体のご支援によって成り立っています。



●私たちの直面した課題

PTA委員の人数確保には、クラスからの選出を学年ごとに変更し、地域の区分をいくつかのグループに分け、自分たちで必要な委員を選びやすくしました。役員会議は土曜授業の学校内で行うなど、できるだけ負担を軽減しようとしています。PTA活動Tシャツは役員だけでなく、教職員の皆さんと一緒に様々な行事の際に着用して、親だけじゃなく先生とともに活動するPTAであることをアピールしています。



●できるひとから、できることから

同じ学校に子どもを通わせる親同士、活動できる人から、協力し合えることから、少しずつやりやすいように変えていけたらいいな、と思います。